

## 高岡市ロボットプログラミング競技大会 フリー競技 競技ルール Ver. 1.2

- 1 この競技はテーマ「学校生活をよりよく楽しくする」に沿ったデザインを行い、プレゼンテーションを競う競技である。

評価項目は、以下の4点である。

- ① 創造性：新しいものを生み出しているか
  - ② 表現力：プレゼンテーションはよくできているか
  - ③ 実用性：テーマ（課題）が解決できているか
  - ④ 技術力：ロボット及びプログラミングはよくできているか
- 2 競技者は、プログラムで動作するテーマに沿ったロボットを作成し、別に定めるエントリーシートを記入のうえ、動画にて説明する。
  - 3 ロボットの機材、材質、プログラミング環境は問わない。ただし、既製品の紹介に終始するものは認めない。
  - 4 動画(※)は3分間以内とする。動画はカット・インサート編集、スピード変更、アフレコ等、自由に編集して構わない。
  - 5 撮影・編集した動画はギガファイル便を使って、高岡市の規定のメールアドレスにそのファイルへのリンクを送付すること。送付先のメールアドレスや動画の受付期間は、決定次第公開する。
  - 6 投稿された動画は Youtube で公開される。実名を公開したくない場合は、適当なハンドルネームを設定すること。顔が出ることを恐れる場合は、サングラスやマスク等を着用してもよい。但し、ハンドルネームを使った場合、表彰もハンドルネームを使って行われる。

※ 動画の形式は問わないが、予想外のトラブルを避けるためMP 4での提出を推奨する。